

平成26年度 事業報告

■事業部門

1. 実践研究助成

- (1) 実践者への助成
- (2) イベント

2. 共同研究

- (1) 40周年記念事業「ワンダースクール応援プロジェクト」
- (2) 学校情報化診断システム

3. こころを育む総合フォーラム

- (1) 有識者による提言活動
- (2) こころを育む全国運動
- (3) 東日本大震災支援事業

4. 広報関係

- (1) 財団メールマガジンの配信
- (2) 刊行物
- (3) 財団ホームページの発信

■管理部門

会議開催

- (1) 理事会
- (2) 評議員会

■ 事業部門

1. 実践研究助成

(1) 実践者への助成

平成26年度(第40回) 実践研究助成	
目 的	初等中等教育現場の実践者への支援
対 象	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、教育センター
助成件数	83件 (助成先は、別紙1:8ページを参照)
助成金額	総額 45,500,000 円 <単年度 一般> 500,000 円 × 79件 <2ヵ年 特別研究指定校> 1,500,000 円 × 4件
内 容	<p>① 2年目特別研究指定校が大規模な公開研究会を開催 板橋区立上板橋第四小学校 福岡教育大学附属久留米小学校 岡崎市立葵中学校 世羅町立世羅西中学校 奈良県立奈良養護学校</p> <p>② 一般助成先の年3回フォトレポート提出が定着</p> <p>③ 研究成果報告書を研究者が評価 ・他校の参考になる報告書を最優秀・優秀などと評価し、WEBで広く紹介</p>

(2) イベント

助成金贈呈式	
実 施 日	平成26年5月23日(金)
実施場所	パナソニックセンター東京
内 容	<p>① 奨励状贈呈</p> <p>② リスーピア等、施設見学</p> <p>③ グループディスカッション ・校種・地域ごとのグループにわかれ、実践概要発表、意見交換。専門委員が助言</p>
参 加 者	<p>第40回実践研究助成 助成先 76件</p> <p>専門委員、選考委員</p> <p>文部科学省、関係団体、財団理事・評議員、他 130名</p>

成果報告会	
実 施 日	平成26年7月30日(水)
実施場所	ホテル ラングウッド (東京)
内 容	<p>① 中間成果発表 第39回 特別研究指定校 中間報告</p> <p>② 成果発表 第38回 特別研究指定校 成果発表</p> <p>③ パネルディスカッション 「学校において実践研究を定着・普及させるための秘訣」</p> <p>④ 情報交流会</p>
参 加 者	<p>第38回実践研究助成 特別研究指定校 5件</p> <p>第39回実践研究助成 特別研究指定校 5件</p> <p>第40回実践研究助成 特別研究指定校 4件</p> <p>専門委員、選考委員</p> <p>文部科学省、関係団体、財団役員、他 80名</p>

2. 共同研究

(1) 40周年記念事業「ワンダースクール応援プロジェクト」

目的	21世紀学力と1人1台の未来型授業(One to One)の関連を自治体との共同研究で実証し、その成果を全国の学校に還元する。
対象自治体	4自治体(千葉県柏市、愛知県春日井市、富山市、奈良市)
期間	2年間(平成26年4月1日～平成28年3月31日)
研究内容	① One to Oneの未来型授業を設計・開発する ② 開発された授業(システム)を実践(研修)し日常化/普及を図る ③ 学習効果を調査・分析する。
研究費	1自治体あたり 提供機材(タブレットPC 40台、電子黒板1台、授業支援システム一式) 研究協力助成金(100万円)
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none"> ・贈呈式を富山市(4月)、春日井市(5月)、奈良市(10月)開催 ・操作研修会、アドバイザーによる講習会を各地で開催 ・9月より、各学校でタブレットPC活用授業を開始 ・3月までに10回の授業と効果測定を実施 ・JAETの京都大会(10月)、奈良セミナー(12月)で取り組み内容を発信

(2) 学校情報化診断システム

目的	学校情報化診断システムをベースに学校情報化認定のためのシステムを組み込む。 本研究で開発したシステムを活用して、JAET(日本教育工学協会)が学校情報化認定事業を開始。 学校情報化の推進に資することを目指す。
共同研究者	横浜国立大学 教授 野中 陽一
期間	平成26年12月～平成27年3月
研究費	100万円
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度先導的実践研究助成「学校の情報化の状況を具体的に示す学校の情報化指標の開発」によって開発された学校情報化診断システムをベースに学校情報化認定のためのシステムを組み込み、更にシステムの改良を行う。 ・学校情報化認定のリーフレットを作成し、広く配布する。 ・平成27年1月より学校情報化優良校の認定申請をスタートさせる。得られたデータを分析し、日本の学校の情報化の実態を明らかにする。 ・このシステムで得られたデータを元に、日本全体の学校情報化の実態と財団助成校の情報化の状況を比較分析する。

3. ころを育む総合フォーラム

(1) 有識者による提言活動

目 的	<ul style="list-style-type: none"> ・21世紀の日本人のころのあり方を探求し、社会提言を行う。 ・「ころを育む」運動を全国に広げていくための活動を行う。
会 議	<ul style="list-style-type: none"> ・有識者会議 4回 ・企画運営委員会 2回(定例)
有 識 者 対 談	<ul style="list-style-type: none"> ・山折座長を中心に、有識者との対談を通して、これからの日本人に必要な教養(ころ)そしてそれをどう教え継承していくべきかを語っていただき、HPにて発信。 (東洋経済オンラインとの共同企画)

(2) ころを育む全国運動

全国キャラバン in 熊本・出水南小	
実 施 日	平成26年10月10日(金)
実施場所	熊本市立出水南小学校
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ①秋の交流集会 出水南小学校の児童と熊本支援学校の児童が交流 ②実践発表 三島 朋子(熊本市立出水南小学校教諭) ③児童発表 出水南小学校児童 ④講話 「ころを育む活動とは」 山折 哲雄(国際日本文化研究センター名誉教授) ⑤パネルディスカッション 「みんなが笑顔で暮らせる社会のために」
参 加 者	230名

2014年度 子どもたちの”ころを育む活動”表彰式	
実 施 日	平成26年12月17日(水)
実施場所	帝国ホテル (東京)
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ①表彰 「2014年度 子どもたちの”ころを育む”活動」 4件 (受賞先は、別紙2:10ページを参照) ②受賞事例発表 ・同日開催のブラックファースト・ミーティングに出席の有識者他にご出席いただきました。
参 加 者	47名

(3) 東日本大震災支援事業

トヨタ財団・パナソニック教育財団 共同プロジェクト「総括 報告会」	
実 施 日	平成26年4月22日(火)
実施場所	新宿三井ビル44階 A会議室
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ①活動報告 2013年度支援団体(3団体)より ②グループディスカッション <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトが生んだ成果を確認する ・成果を生む指針、工夫点、条件を洗い出す ③情報交流会 <ul style="list-style-type: none"> ・支援3年間の成果を、支援団体の実践事例をもとに 「子どもの居場所づくりと次世代育成事業ヒント集」にまとめWEB公開(1月10日)
参 加 者	25名

4. 広 報 関 係

(1) 財団メールマガジンの配信

配 信	年50回 Vol.191~240		
	4月	4回	191(4/1), 192(4/8), 193(4/16), 194(4/24)
	5月	4回	195(5/7), 196(5/13), 197(5/20), 198(5/27)
	6月	4回	199(6/3), 200(6/12), 201(6/17), 202(6/24)
	7月	5回	203(7/1), 204(7/8), 205(7/15), 206(7/22), 207(7/29)
	8月	3回	208(8/5), 209(8/19), 210(8/26)
	9月	5回	211(9/2), 212(9/9), 213(9/16), 214(9/25), 215(9/30)
	10月	4回	216(10/7), 217(10/14), 218(10/21), 219(10/28)
	11月	4回	220(11/4), 221(11/11), 222(11/18), 223(11/25)
	12月	4回	224(12/2), 225(12/9), 226(12/16), 227(12/24)
	1月	4回	228(1/6), 229(1/13), 230(1/20), 231(1/27)
	2月	4回	232(2/3), 233(2/10), 234(2/17), 235(2/24)
	3月	5回	236(3/3), 237(3/10), 238(3/17), 239(3/24), 240(3/31)
会 員 数	2,029名		

(2) 刊行物

刊 行 物	こころを育む総合フォーラム 「活動のご案内&受賞事例集」
-------	------------------------------

(3) 財団ホームページの発信

	平成26年度 アクセス数
訪問者数	99,653
総 数	371,516

※グーグル アナリティクス による測定

■ 管理部門

会 議 開 催

(1) 理事会

第14回 理事会	(平成26年5月23日 決議の省略)
第1号議案	「公益財団法人パナソニック教育財団 平成25年度事業報告及び決算報告の件」
第2号議案	「第4回 定時評議員会の開催の件」
報告事項1	「平成26年3月1日～4月30日 職務執行の報告」
第15回 理事会	(平成26年6月10日)
第1号議案	「業務執行理事の選任の件」
第16回 理事会	(平成26年12月3日 決議の省略)
第1号議案	「こころを育む総合フォーラム 2014年度子どもたちの“こころを育む活動”受賞先(案)の件」
第17回 理事会	(平成27年3月12日)
第1号議案	「公益財団法人パナソニック教育財団 平成27年度事業計画及び収支予算の件」
第2号議案	「規程の件」
第3号議案	「公益目的事業区分の再編の件」
報告事項1	「平成26年度(5月1日～2月28日)職務執行状況報告」

(2) 評議員会

第4回 定時評議員会	(平成26年6月10日)
第1号議案	「公益財団法人パナソニック教育財団 平成25年度 事業報告及び決算報告の件」
第2号議案	「理事の選任の件」
報告事項1	「公益財団法人パナソニック教育財団 平成26年度 事業計画及び予算について」

■ 平成26年度(第40回)実践研究助成 助成先一覧(83件) ■

特別研究指定 4件 :小学校3件、中学校1件

一般 79件 :小学校48件、中学校12件、高等学校10件、特別支援教育8件、教育センター1件

〈特別研究指定校 2カ年、150万円〉

都道府県	学校名	都道府県	学校名
山形県	米沢市立 東部小学校	茨城県	つくば市立 小中一貫校春日学園
東京都	多摩市立 愛和小学校	岐阜県	揖斐川町立 揖斐小学校

〈一般 1カ年、50万円〉

小学校 (48件)

都道府県	学校名	都道府県	学校名
北海道	札幌市立屯田北小学校	三重県	名張市立比奈知小学校
北海道	札幌市立新琴似南小学校	大阪府	大阪市立矢田東小学校
青森県	十和田市立三本木小学校	大阪府	八尾市立大正小学校
岩手県	八幡平市立松野小学校	島根県	西ノ島町立西ノ島小学校
宮城県	大崎市立鬼首小学校	岡山県	岡山県瀬戸内市立国府小学校
秋田県	秋田大学教育文化学部附属小学校	岡山県	津山ICT教育研究会
山形県	高島町立高島小学校	広島県	広島大学附属小学校
埼玉県	川越市立新宿小学校	山口県	周南市立久米小学校
埼玉県	春日部市立南桜井小学校	徳島県	徳島県阿南市新野東小学校
千葉県	日出学園小学校	香川県	三豊市立詫間小学校
千葉県	船橋市立塚田小学校	愛媛県	松山市小学校情報教育研究委員会
東京都	大田区立入新井第五小学校	高知県	高知市立神田小学校
東京都	足立区立辰沼小学校	福岡県	大牟田市立天領小学校
東京都	小平市立小平第十四小学校	佐賀県	唐津市立小川小学校、唐津市立小川中学校
東京都	渋谷区立上原小学校	長崎県	西海市立大島東小学校
神奈川県	学校法人内田学園 七沢希望の丘初等学校	熊本県	山江村立山田小学校
神奈川県	川崎市立大島小学校	熊本県	人吉市立人吉東小学校
石川県	金沢市立十一屋小学校コミュニケーション推進部	宮崎県	宮崎市立国富小学校
山梨県	山梨学院大学附属小学校	宮崎県	新富町立新田小中学校(田園の里 新田学園)
岐阜県	各務原市特別支援教育推進部会	鹿児島県	奄美市立知根小学校
静岡県	伊東市立東小学校	鹿児島県	鹿児島音楽教育ICT研究グループ(鹿児島市立西谷山小学校内)
静岡県	浜松市立蒲小学校	沖縄県	恩納村立山田小学校
愛知県	岡崎市立大門小学校	海外	サンチャゴ日本人学校
愛知県	豊明市立双峰小学校	海外	カタール・ドーハ日本人学校

中学校（12件）

都道府県	学校名	都道府県	学校名
茨城県	結城市立結城東中学校	愛知県	岡崎市立新香山中学校ESD研究部
群馬県	群馬県立中央中等教育学校	鳥取県	北栄町立北条中学校
東京都	文京区立第六中学校	岡山県	高梁市地域交流プロジェクト会議
新潟県	上越市立城北中学校	広島県	北広島町立芸北中学校
長野県	伊那市立東部中学校	広島県	広島市立中広中学校
長野県	長野市立若穂中学校	山口県	美祢市立於福中学校

高等学校（10件）

都道府県	学校名	都道府県	学校名
宮城県	地学教材ICT化推進ワーキンググループ	石川県	金沢大学附属高等学校
福島県	福島県立相馬農業高等学校	長野県	エクセラン高等学校
埼玉県	埼玉県立芸術総合高等学校	奈良県	奈良県立奈良朱雀高等学校
新潟県	新潟県立長岡商業高等学校	岡山県	岡山県立林野高等学校
富山県	富山県立砺波工業高等学校	山口県	山口県立萩商工高等学校

特別支援教育（8件）

都道府県	学校名	都道府県	学校名
北海道	北海道帯広養護学校	京都府	京都市立西総合支援学校
栃木県	栃木県立足利特別支援学校	大阪府	大阪府立岸和田支援学校
福井県	福井県立南越特別支援学校	兵庫県	加西市立加西特別支援学校
滋賀県	特別支援ICT研究会	徳島県	徳島県立聾学校(小学部)

教育センター（1件）

都道府県	学校名
京都府	京田辺市教育委員会

■ ころを育む総合フォーラム

2014年度 子どもたちのころを育む活動 受賞先 ■

受賞名	団 体 名 (所 在 地) 活 動 の 名 称	副 賞
全国大賞	仙台市立南吉成中学校 (宮城県仙台市) 多様な体験的活動を取り入れた持続発展教育 ～ 大震災の復興支援活動と防災教育を通じて、 “支えられる人”から“支える人、支え合う人”へ、 心と姿勢の変容を目指す教育実践活動 ～	賞 金 100万円
優秀賞	北海道中標津農業高等学校 (北海道標津郡中標津町) 計根別食育学校 ～幼小中高連携・食と農の一貫教育を目指して～ 精華町立東光小学校 (京都府相楽郡精華町) やさしい町づくり・やさしい人づくり	賞 金 30万円
奨励賞	特定非営利活動法人 奄美青少年支援センター「ゆずり葉の郷」 (鹿児島県奄美市) 子ども及び保護者、障がい者に対する相談支援活動	賞 品 デジタルビデオカメラ